

13

ヨシ原で体験学習

主 催 団 体	特定非営利活動法人 蕪栗ぬまっこくらぶ 連絡先：〒989-4301 大崎市田尻蕪栗字沢田 23 番地 2 担当者：高橋のぞみ ☎ : 0229-38-1401 e-mail : makomo@aqua.famille.ne.jp URL : http://www5.famille.ne.jp/~kabukuri/	
プログラム概要	ヨシ原の観察とよしず作りの体験	
ね ら い	蕪栗沼のヨシ原を散策してヨシについて学び、ヨシ刈りをしてよしずを作ります。昔の暮らしを学びます。	
時 間	90 分 (45 分×2)	
対 象 学 年	小学 5 年生 ～ 6 年生	
関 連 教 科 等	6 年生 理科：生き物のくらしと環境	
対 象 人 数	1 クラス (40 人まで)、 引率教師最低 1 人必要	
授 業 形 態	現地での体験活動	
場 所	蕪栗沼	
時 期	10 月～1 月 (要相談)	
準 備 物	児童：寒くない格好 (防寒をしっかり)、ハサミ	教師：ハサミ、ひも
留 意 事 項		
備 考		

【活動の様子】



プログラムの流れ（学習指導案） 90 分

学 習 活 動	時 間 (分)	主催団体及び教師の役割	
		主催団体の役割	教師側の役割 （最低 1 人）
1 導入		・自己紹介 ・活動内容や場所の特徴を説明し、安全のための注意を促す。	・服装、準備物を点検する。
2 ヨシ原の説明	20	○蕪栗沼のヨシ原の説明を行う。 ・蕪栗沼・周辺水田がラムサール条約湿地に登録したお話 ・人だけでなく生き物もヨシを使っていることの説明	・駐車場にて説明するため、他の観察者の方の迷惑にならないように、事故防止のため広がらないよう呼びかける。
3 ヨシ刈り	30	○ヨシ刈りを行う。 ・カマで 1 人あたり 30 本の真っ直ぐなヨシを刈り取ります。 ・ヨシに付いている薄皮をむきます。 ・ヒモで束ねます。 ・車に積みます。	・作業に個人差がでできます。遅めの児童のフォローをお願いします。
4 よしず作り	40	○よしずを編んでいきます。 ・ヨシを 30cm に 30 本切ります。 ・ヨシとヨシをヒモで編んでいきます。	・2 ～ 3 人のグループで行いますので、フォローをお願いします。
4 まとめ、ふりかえり ・記録する ・感想発表 ・挨拶	10	・活動の感想を発表させる。 ・挨拶して終了する。	・発表する時に、児童への呼びかけをお願いします。